

資 料 提 供
令和5年3月30日
里山振興室 越田、高原
内線 4753
外線 (076)225-1648

世界農業遺産「能登の里山里海」フォトコンテスト 2022 受賞作品の決定について

石川県、能登4市5町、関係団体で構成する世界農業遺産活用実行委員会では、世界農業遺産に認定された「能登の里山里海」の魅力を広く発信するため標記フォトコンテストを開催しました。

この度、受賞作品が決定しましたので、お知らせします。

記

1 募集内容：

四季の暮らしや旅行先で出会った“能登の魅力が伝わる写真”、“能登の守りたい景色”（食、体験、お祭り、生業、生きものなど）をテーマに、Instagramで募集（タグ「#2022 能登の里山里海フォトコン」を付けて投稿）

2 募集期間：2022年12月8日（木）～2023年2月17日（金）

3 応募投稿数：約240件

4 選考方法：能登に縁が深い写真家の中乃波木（なかのはぎ）氏と世界農業遺産活用実行委員会を実施

5 受賞作品：5作品（グランプリ作品1点、準グランプリ作品2点、優秀作品2点） ※別紙のとおり

6 その他

Instagramで「#2022 能登の里山里海フォトコン」を検索していただくと応募いただいた素敵な写真がご覧いただけます。ぜひ多彩な能登の里山里海の魅力をご覧くださいと思います。

Photo Contest

世界農業遺産「能登の里山里海」
フォトコンテスト
結果発表

石川県、能登4市5町、関係団体で構成する世界農業遺産活用実行委員会では、世界農業遺産に認定された「能登の里山里海」の魅力を広く発信するため標記フォトコンテストを開催しました。

この度、受賞作品が決定しましたので、お知らせします！



たくさんのご応募ありがとうございました。
選考には、能登に縁（ゆかり）が深い写真家

中乃波木さんにご協力いただきました！



審査員

中乃波木（写真家、イラストレーター、エッセイスト）

東京生まれ。幼少期はインドネシア、芦屋と移り住む。

12歳の夏に母と二人で能登半島（旧柳田村）に移住。

石川県立工業高校工芸科で伝統工芸を学び、東京造形大学写真専攻を卒業後、広告制作会社amanaに入社。

アシスタントを経て2002年に独立。

2007年に写真集「Noto」出版（FOIL刊）初個展「Noto」をFOILギャラリーで開催。

2010年から2022年まで季刊誌「能登」にてフォトエッセイ「大波小波」を連載。

2015年より石川県在住。2017年第一回奥能登国際芸術祭の公式カメラマンを担当。

2019年 小説「い〜じ〜大波小波」ロクリン社刊。絵本「なにがみえるかな？」福音館書店刊

2021年 野々市市市制施行10周年記念として 中乃波木 読む写真展「い〜じ〜大波小波の世界」が開催される。

講演会、ワークショップ、イベントゲスト出演多数。

（審査員からの総評）

力作がたくさんあり、じっくり審査をして、楽しませて頂きました。

主催：世界農業遺産活用実行委員会

お問合せ：〒920-8580 石川県金沢市鞍月1丁目1番地 農林水産部里山振興室内 世界農業遺産活用実行委員会事務局

TEL：076-225-1648 Email：satoiyama@pref.ishikawa.lg.jp

Photo Contest

世界農業遺産「能登の里山里海」

フォトコンテスト

グランプリ

「真脇の春夜」 (kaji4123様)



(撮影場所：能登町)

受賞者のコメント

能登の星空はホントにきれいです。遺跡のオブジェと天の川をコラボレーションしてみました。

中乃波木氏講評

真脇遺跡と満点の星空の見事な景に、能登の郷の原風景を感じます。縄文時代の遺跡が星の輝きに照らされて、悠久の時を感じずにいられません。街灯もほとんどないこの場所の特性を生かした素晴らしい一枚だと思います。

主催：世界農業遺産活用実行委員会

お問合せ：〒920-8580 石川県金沢市鞍月1丁目1番地 農林水産部里山振興室内 世界農業遺産活用実行委員会事務局

TEL：076-225-1648 Email：satoiyama@pref.ishikawa.lg.jp

Photo Contest

世界農業遺産「能登の里山里海」

フォトコンテスト

準グランプリ

「結束」 (makot_ishikawa様)



(撮影場所：七尾市)

受賞者のコメント

3年ぶりに開催された七尾の青柏祭。「でか山」と呼ばれる、日本一の大きさの曳山を動かす祭り人の結束に胸が熱くなり、夢中でシャッターを切りました。

中乃波木氏講評

デカ山の巨大さと祭りの人々の連帯感が鋭角でつながり、熱いエネルギーが伝わってきます。さんさんと輝く太陽の光が端から差し込んでいるのも、写真の魅力をより輝かせていますね。

主催：世界農業遺産活用実行委員会

お問合せ：〒920-8580 石川県金沢市鞍月1丁目1番地 農林水産部里山振興室内 世界農業遺産活用実行委員会事務局

TEL：076-225-1648 Email：satoiyama@pref.ishikawa.lg.jp

Photo Contest

世界農業遺産「能登の里山里海」

フォトコンテスト

準グランプリ

「どこまでも翔べるよ」 (Chika様)



(撮影場所：穴水町)

受賞者のコメント

楽園のような夏の海。思わず天使も魅せられて羽根を伸ばしに来たらしい。やっぱり、穴水って、いいなあ。

中乃波木氏講評

穏やかな内浦の海的美しさが素直に表現されています。ぽっかり浮かんだ二つの雲が、透き通る海面に映って可愛いアクセントになっています。

主催：世界農業遺産活用実行委員会

お問合せ：〒920-8580 石川県金沢市鞍月1丁目1番地 農林水産部里山振興室内 世界農業遺産活用実行委員会事務局

TEL：076-225-1648 Email：satoiyama@pref.ishikawa.lg.jp

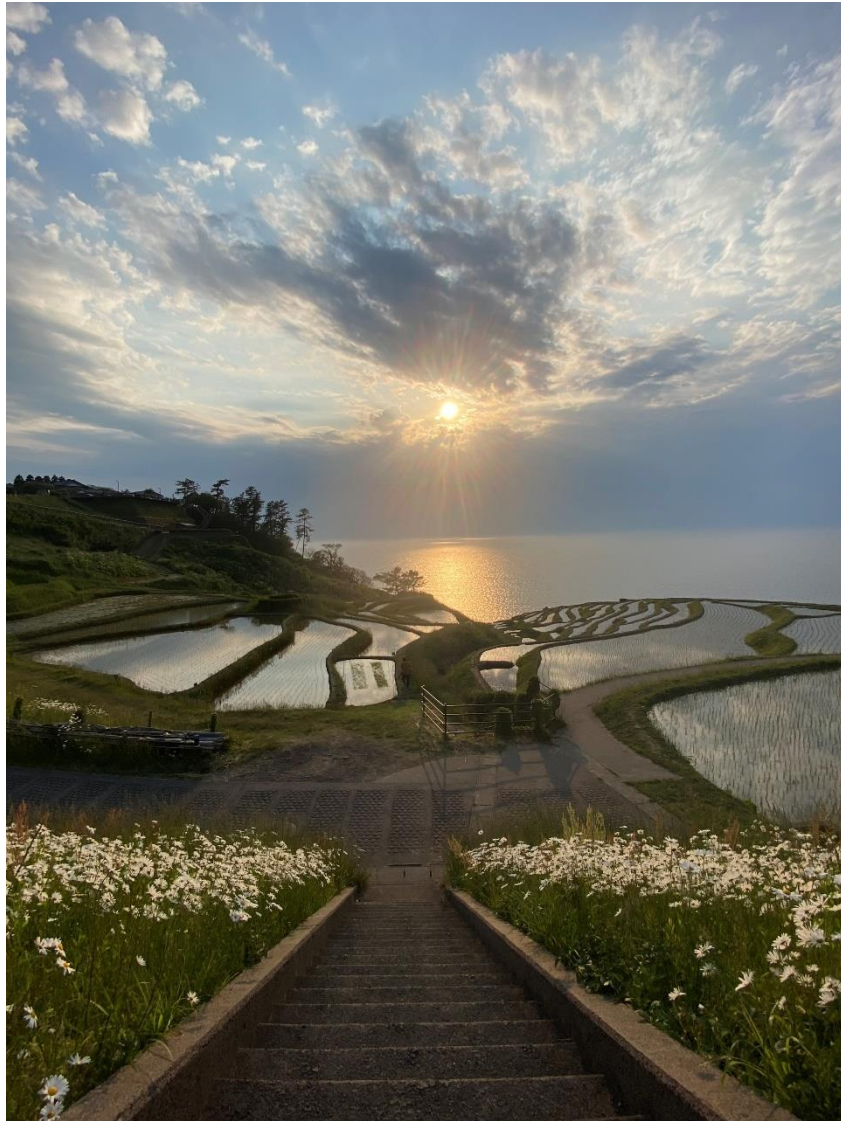
Photo Contest

世界農業遺産「能登の里山里海」

フォトコンテスト

優秀賞

「里山里海」 (山際様)



(撮影場所：輪島市)

受賞者のコメント

1日の終わりに

中乃波木氏講評

里山の長閑さと凜とした強さの両方が感じられる作品です。階段をセンターに配置した構図が夕日への道のようにメッセージ性も感じられます。

主催：世界農業遺産活用実行委員会

お問合せ：〒920-8580 石川県金沢市鞍月1丁目1番地 農林水産部里山振興室内 世界農業遺産活用実行委員会事務局

TEL：076-225-1648 Email：satoiyama@pref.ishikawa.lg.jp

Photo Contest

世界農業遺産「能登の里山里海」

フォトコンテスト

優秀賞

「能登はいつでも美しいをくれる」 (___minamama___様)



(撮影場所：能登町)

受賞者のコメント

キャンプ泊をした朝、九十九湾の遊歩道を散歩をして海を覗きこんだら、元気に泳ぐ魚がとてもかわいくて、思わず写真を撮りました。すると、元気な私と元気な魚のコラボレーション写真が撮れて、美しいという言葉が自然と口から出てきたショットです。

中乃波木氏講評

携帯電話のカメラでもこんなに写ってしまうの！？という程の透明感のある水と沢山の魚達。撮影者が水面に映り込んでいたことがそんな驚きを加えたカジュアルさが魅力の作品です。

主催：世界農業遺産活用実行委員会

お問合せ：〒920-8580 石川県金沢市鞍月1丁目1番地 農林水産部里山振興室内 世界農業遺産活用実行委員会事務局

TEL：076-225-1648 Email：satoiyama@pref.ishikawa.lg.jp